



「心の世界」と「実世界」をつなぐ 「新たな防災」の可能性

2023.02.28 Tue. 17:00-19:30

@豊中キャンパス・大阪大学会館2階 SSI豊中ラウンジ ●参加費:無料

ハイ
ブリット
開催

大阪大学先導的学際研究機構『「新たな防災」を軸とした命を大切に
する未来社会研究部門(New-POD)』は、大災害への対策を、疲労した都市・地域の社会・経済・空間構造を未来に相
応しいかたちへと再編するための転換点ととらえ、命を大切にす
る未来社会を具現化するための活動を開始している。戦後に
「硬直化」が進んでしまった「実世界」をどのように作り直してい
けばよいのか、分断された「心の世界」と「実世界」との関係をも
とに再接続し、「命の世界」をとりもどすことができるのか。話
題提供では、共生社会、自然・生態系、国土のあり方についてお
話をいただいた後、さまざまな分野にわたる研究者、実践者と
ともに命を大切にす未来社会の構想と自由な意見交換を行う。

■ プログラム

- 17:00 開会挨拶 堂目卓生 SSI長、New-POD部門長、経済学研究科教授
- 17:10 話題提供
 - 榎井縁 人間科学研究科附属未来共創センター特任教授
「多文化共生の地域づくりの現場から(学びほぐしたこと)」
 - 井口奈保 Give Spaceアーバンデザイン方法論主宰
「リジェネラティブな都市づくりのための道標:Give Spaceアーバンデザイン」
 - 入江政安 工学研究科教授
「近年の河川災害の状況と河川環境への影響」
 - 城下隆広 兵庫県危機管理部次長、関西広域連合広域防災局次長兼防災計画参事
「国土の双眼構造と『防災庁』の意義について」
- 18:10 ディスカッション (モデレーター:木多道宏 SSI副長、New-POD副部門長、工学研究科教授)
- 19:30 終了